



2019年4月24日
高速労中日本

企業価値の向上に向けた取り組み

～『母と子の健康と命を守るホワイトリボン運動』（結果報告）～

高速労中日本では、企業価値の向上に向け、これまで具体的取り組みとして、「環境保全」や「NGO等への支援・協力」として『母と子の健康と命を守るホワイトリボン運動』を実施しているところですが、2018秋闘において「組合掲示板に使用済み切手収集封筒を設置し、回収することについては、協力できる範囲で協力していくことはやぶさかではない」とのことを確認しました。

今期の取り組みとして、職場会のみなさまにお送りいただいた使用済み切手の収集結果について、以下のとおり報告します。

なお、収集された使用済み切手は、組合本部より、国際協力NGO（ジョイセフ）に発送しましたので併せて報告します。

■収集結果

【収集期間】 2018年6月1日～2019年4月24日

【収集場所】 高速労中日本の全職場会

【収集数量】 使用済み切手 12,527枚(2.7kg)

※使用済み切手（約1,440円/1kg）

2,000円で…1人の女性が助産師の立ち合いのもと、施設で安全に出産することができます。また、産後の母子のケアもできます。

※少しでも多くの使用済み切手の回収にご協力をよろしくお願いいたします。

ジョイセフHP ⇒ <https://www.joicfp.or.jp/jpn>

今回も多くの皆さまにご協力いただきまして、ありがとうございました。

なお、使用済み切手については、今後も継続して収集をしますので、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。



ご協力いただきありがとうございました！